

「第5回 JRECOフロン対策格付け」で5年連続Aランク評価を取得

— フロン排出抑制法遵守への取り組みが評価、調査対象企業の上位7% —

サステナビリティ

ニュースリリース

2026年6月12日

D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：池田尚志）は、経済産業省および環境省と共に「フロン排出抑制法」の遵守を啓発・推進する一般財団法人日本冷媒・環境保全機構（以下、JRECO）による「第5回 JRECOフロン対策格付け」において、フロン排出抑制法遵守への取り組みが評価され、最も優秀なAランクを5年連続で取得し、5月18日に開催された表彰式に参加しました。



同格付けは、JRECOが東証プライム市場に上場する1,613社（2024年11月時点）を対象に、統合報告書やSDGsレポート等をもとに調査し、フロン排出抑制法への理解度と遵守状況、排出量の算定と点検の実施状況、情報開示内容などに基づいて5段階（A～E）で評価するものです。

当社は2015年のフロン排出抑制法施行後、国内グループの各工場において法的要求事項を遵守するための運用ルールや体制を整え、空調設備など対象機器のフロン漏えい量の算定や簡易点検、定期点検を実施し、これまで国への報告義務が必要な水準以内を維持しています。今回、これまでのフロン排出抑制法の遵守活動が優秀であると引き続き認められ、本年度も調査対象企業のうち最も優秀なAランク企業108社（全体の約6.7%）に選ばれました。当社は同格付けがスタートした2021年から5年連続でAランクを取得しています。

DICグループは、地球環境と社会のサステナビリティ実現に貢献することを目指しています。2050年のカーボンネットゼロの実現に向け、「2030年までにCO₂排出量を50%削減する（2013年度比、Scope1, 2）」という目標を掲げています。今後も継続した法遵守活動とともに、空調機器選定時にはノンフロンなど環境負荷の低い冷媒の選定に努めるなど、漏えいフロン量の削減に向けた取り組みを継続していきます。

以上


関連情報

[当社のオゾン層対策](#)

このニュースに関するお問い合わせ



WEBでのお問い合わせ

お問い合わせフォームはこ
ちら 



電話でのお問い合わせ

報道機関からのお
問い合わせ

03-6733-

コーポレートコミ

3033

ュニケーション部